

資料・女性のことばと世代

— 鈴木さん一家 —

記録・小林 美恵子

(出席者)

祖母	鈴木 清香	(K)	82歳
母	鈴木 智恵子	(C)	53歳
娘	鈴木 清美	(M)	20歳
司会	小林 美恵子	(S)	40歳

1992年5月17日 採録

(文字化の基準)

本資料は、92年5月17日、板橋区の鈴木家にお伺いして録音した約2時間のカセットテープをおこし、文字化したものである。文字化に際しては、できる限り実際の発話のようすを記述することとともに、多くの研究者に資料を提供し、データベース化することなども考慮して、読みやすい資料としたいと考えた。文字化に際して、特に定めた基準は以下のとおりである。

(1) 発話単位

ある人物の発話のはじめから他者に遮られるまでを1発話単位として、資料に含まれる全発話について通し番号(001~874)を付けた。

(2) 話者

司会を含む4話者については、アルファベット大文字による記号を用いて表す。すなわち鈴木清香-K、鈴木智恵子-C、鈴木清美-M、司会-Sとした。

(3) 文単位

本資料は自然の会話の録音の文字化であるから、言いよどみや文として完成されていないもの、非文法的なものも随所に見られ、文として区切ることが難しい場合や有効とはいえない場合も多い。しかし、かなり長い発

話単位の中で、話題が途切れ、新たに言いおこす場合や明らかな文末的用法によって文が完結していると見られる場合については、おもに読みやすさの見地から、文単位として区切ってみることにした。発話単位における下位分類としての文単位には2ケタの数字(01～)による番号をつけた。また各文単位の最後には「/」という記号をつけて文の終りを示した。もちろん、発話単位全体が、1文単位であるという発話は圧倒的に多い。

(4) 表記について

発音をできる限り忠実になぞるという点から、ひらがな中心、文節単位に区切るわかち書きを用いた。但し読みやすさ、意味のとりやすさを考えて、次のようなものはひらがな以外の表記を行った。

- ・名詞(固有名詞を含む)・形容詞語幹・形容動詞語幹・漢語動詞語幹(漢語部分)について一般に漢字表記されるもののうち特に発音に異同のない場合は漢字表記とした。
- ・以下についてはカタカナで表した。
 - 漢語で発音に異同のあるもの、また一般的な発音以外の発音がされたもの
 - 固有名詞等で漢字表記が不明な場合
 - 外来語
 - 擬音語・擬態語の一部
- ・「いう(言う)」「そう」「きれい」のようなことば、助詞「は」「を」などについては、正確な音声表記とはずれていても慣行どおりの表記とした。ただし「言う」などに「いう」「ゆう」のような使いわけが見られる場合がある。この場合はなるべく実際の発音に近い文字で表すようにした。
- ・長音記号「ー」は原則として、外来語を除き、既存の語を強調して長くのばして発音している部分に使った。

(5) 文節単位について

「文節」については、意味よりも形式によって考えた。たとえば「そうして」「そうすると」などは1語の接続詞としてでなく2文節と考える。

また「～ように」「～ふうだ」「～みたいだ」なども1文節として独立させた。「男の子」「女の子」なども2文節の語としてわかち書きをした。これらは、いずれも各単語をキーワードとして注目しながら処理する場合の便宜を考えたのである。但し、以下にあげるようなものは1文節として扱った。

- ・慣習的な挨拶語「おはようございます」「ただいま」など
- ・本来は2文節以上にわけられる語句であったと思われるが話しことば特有の縮約形によって短縮された形「しちゃいます(して しまいます)」「～ってか(～て いうか)」など
- ・複合名詞 「男子バスケット部」「青山学院」など
- ・擬態語・擬声語 「ぐるぐるぐるぐる」「ぱっぱっぱっと」など
なお、通常は1文節としては扱わない「ね」「か」などの助詞等についても、他の句と独立して、一語で発せられている場合、1文節として扱った。

(6) その他の記号

- ・一人の話者の発話中に他の話者が話しはじめた場合、後から話しはじめた話者の発話の最初に▶をつけた。但し、前の発話のどの段階から後の会話がはじまったかまでは明記していない。
- ・聞き取り不能部分については(*)で表した。その長さはまちまちだが、区別はしなかった。
- ・ある語を発話し始めて、その語が完結しないうちに他の語に言いかえたり、同じ語の最初の何音かをくりかえしている、いわゆる吃ったような場合「おかあ・おとうさん」「おねえさん・ちゃん」「戦・戦中」のように「・」で区切った。なお文節が完結している場合には通常の間節単位わかち書きとしている。
- ・ある語が完結しないうちに言いさしたり、語の途中で言いよんだりする場合。
「あたしも わからないん・・・」「必要・・・ですか」のように「・・・」で

表した。これについても文節が完結している場合は通常のみ書きである。

- ・句読点は原則的に用いていないが、引用された文、句に、助詞「と」「なんて」等が接続する場合などに「あ、とおもったり」「ごはん 食べる、とか」のように読点を用いることがある。

これは、その読点を使うことによって、より明確に全体の文意が把握できるという場合に限って用いた。

- ・倒置文とみられるものについては「きびしく いわれました | わたくしは /」のように、倒置して後に来ている句の文頭に | をつけた
- ・イントネーションについては特に表記しなかったが、尻上がりイントネーションが明確なものについては末尾に ? をつけ加えた。これは敬語・女性語に特に関連があると考えたからである。
- ・発話中の笑い声については (笑) とあらわした。特に発話後に話者が一人で笑った場合は、行末に (笑) と記し、また、全員の笑いをさそった場合には、改行の上 (笑) と記すようにした。笑い声の種類や長さについては特に区別しなかった。
- ・発話間に極端な間がある場合、特徴ある動作を伴って行われた発話、図版等に関して行われた会話については、その旨 文末の () 内に記した。

以上に基づいて文字化した資料を次に掲げる。文字化にあたっては、できる限り実際の話しことばをそのままに表すようつとめたが、複数の人物によって発話にはさまれるあいづち、発話者の会話の外で、他の人物によってかわされることばなど、若干文字化しきれなかった部分もあることをお断りしておく。

なお、資料中に現れる写真①～④、および質問用紙については資料末尾の図版を参照されたい。

(資料)

- 001K01 うしろ あけましょうか／
- 02 清美ちゃん ガラッと あければね | 鍵 あいてると おもうから／
- 03 そう すれば 涼しいかも／
- 04 ガラスを あかない／
- 05 あくでしょ？／
- 002S01 言葉を 実際に 女の 人たちが どの ように つかって いらっしやるか それから どんな ふうに つかうって いても なかなか むずかしいんですけど どう いう たとえばね おかあさんから みて おじょうさんとか おばあちゃんから みて おじょうさんの 言葉づかいに かんする かんじかたとか 逆の 立場の かんじかたとか そんなことを 中心に おはなしを うかがいたいと おもいます／
- 02 それから あの ま できればね わたしが 一応 おはなしは 進行する つもりで いるんですけれども できれば おさんかたの こう 座談会ふうに
(笑)あまり 司会者を 意識せずに おはなし いただけると な お ありがたいな なんて おもったりも するんですけれども／
- 03 で まあ あの きょうは そう いう 調査に つかわせて いただくって いう ことで まあ お年とか あまり 普段 おっしやらないような ことも うかがわなくちゃ ならないと おもうんですけれども／ (笑)
- 003K01 もう そんなの (*)です／ (笑)
- 004S01 それで あの なんて およびしたら よろしいでしょうかしら／
- 005K01 常には おばあちゃん、ね／
- 006M01 ▶おばあちゃん／
- 007S01 ご家族は みんな おばあちゃんと いう ふうに およびに なってますか／

- 008C01 そうですね／
02 か ま わたしは 母ですけど／
03 おかあさん／
- 009S01 実の おかあさんですか／
- 010C01 じゃ ないんです／
02 主人の 母ですので／
03 ま ふたりの ときは だいたい おかあさんって いいですね／
04 子供が はさまると おばあちゃんに なって ま なにか あ
るときは だいたい おかあさん お電話ですとか おかあさん
これ どうですかって いいですけど 子供を 中心に すると
どう しても おばあちゃんって はなしますね／
- 011K01 どっちでも 平気です／
(笑)
- 012S01 お名前は なんて おっしゃいますか／
- 013K01 あたくしはね あの 清香と もうします／
02 鈴木 の 清い かおりと かきます／
- 014S01 ああ そうですね／
02 清美さんの お名前は もしかして そこからとか／
- 015C01 はい 一字 そこから もらいまして／
- 016S01 失礼ですが お年は おいくつですか／
- 017K01 六十・・・／
- 018C01 え／
- 019K01 じゃない 八十二歳です／
(笑)
- 020S01 まあ お若いですね／
- 021C01 年の わりにはね すごく みなさんに そう いわれます／
- 022S01 そうですね／
02 まだ 七十歳にも なって ないのかなあ なんてねえ いう 感
じですね／

- 023K01 とんでも ない／
02 もう 八十 こえてます／
- 024S01 それで あの 東京の ご出身ですか／
- 025K01 はい もう・と まるまる 東京です／
- 026S01 ああ そうですか／
- 027K01 はい 世田谷の ま 渋谷ケントウで そだちまして もう 青山
学院 でまして／
- 028S01 ああ そうですか／
- 029K01 それから あとは／
02 上の 学校も いうんですか？
- 030S01 できれば／
(笑)
- 031K01 あの ギョクセイって もうしましてね カナダの かたが たて
て らっしゃる 保母の 学校です／
02 あの 荻窪に ございますの／
03 その 研究科まで でした／
- 032S01 はい／
02 その あと じゃ あの 保母さんと いうか そう いう お仕
事も／
- 033K01 はい／
02 それから そうですねえ あの ドーワで 有名だった キシベフ
クオさんの ところに 一年 つとめましたけど そこは やっぱ
り 派手で ほうぼう こう 子供を みせて あるくような あ
れでしたから あたくしには あわなかったんです／
03 ですから あのこと 東京市の 都で なくて 市でしたね／
04 市のね あの 教育庁の 試験 うけてまして それで 都 あの
市の ほうの 保母に なりまして 日本橋の 箱崎ショウガッ・
ああ 浜町小学校から 箱崎小学校の 両方の 保母の あんでね
え 上に いきました／

- 05 それで あれ いくつの ときに やめたのかしら／
- 06 二十・・・ だから 五、六年しか つとめなかったと おもいます
／
- 034S01 じゃ ご結婚で おやめに？／
- 035K02 えっ ええ／
- 036S01 それから 家庭に はいられて／
- 037K01 ええ 家庭に はいって 今度 満州に いきました／
- 038S01 ああ そうですか／
- 039K01 ええ 主人が 中央銀行だった もんですから ほうぼうの 通訳
したりして | 外語 でてた もんですから／
- 040S01 あ ご主人様が？／
- 041K01 ええ／
- 02 だから もう ずーっと あのー この 人の 連れ合いまでが
も その 下もだわね／
- 042C01 ああ そうね／
- 043K01 満州で うまれたんです／
- 044S01 ああ そうですか／
- 045K01 ▶ ええ／
- 046S01 で じゃあ 戦後は ずっと こちらの ほうですか／
- 047K01 戦・戦中 戦争の なかに あたくしは 子供 つれて かえって
きました／
- 02 ですから 怖い 思いは しませんでしたし 主人だけが あの
南京の ほうに いきましたから／
- 03 それは もう 軍属名義で いきましたから だから あたしだけ
子供を 三人 おりましたので つれて かえって きまして
福島の ほうに 疎開しました。
- 04 ですから 割合 怖い 思いや こまった 思いは あんまり な
いんですけど／
- 048S01 ▶ でも ねえ？／

02 それで その お子さんが ええと／
049K01 長女が いま いくつ？／
050C01 おねえさんが／
051K01 ▶五十六？／
052C01 五十七（なな）／
053K01 なな？／
054M01 次が おとうさん／
055C01 そうね／
02 おとうさんが 五十五／
056K01 五十五／
057M01 よく おぼえてるねえ／
(笑)
058C01 自分の 年 たせば わかる／
059K01 自分の 子供だって／
060C01 それと その 下に 妹が いますて その 妹が ノブコさん
いくつかな／
061K01 ノブコ いくつでしょう／
062C01 五十に なるかしらね／
02 ま 五十くらい 五十ですね／
063S01 ああ そうですか／
064C01 そうだわね／
065S01 それじゃあ おかあさまの ほうは その 息子さんと 奥さまの
ほうは ご結婚なさって／
02 ええと ご出身は？／
066C01 わたしは 東京です |やはり |はい／
067S01 ああ そうですか／
02 お名前は／
068C01 名前は えーと 智恵子と もうします／
02 あの 智恵子抄の 智恵子です／

- 03 年は 五十三歳／
- 04 遅い (笑) 遅かったからね／
- 05 それで 出身は 東京です／
- 069S01 あっ そうですか／
- 070C01 ええ／
- 02 だいたい 母も 東京で 父は 滋賀の 人でしたけれども でも
父は 東京に でで きて しまいましたから まあ 全然
こちらの／
- 071S01 ああ じゃあ 学校や なんかも 全部 東京で?／
- 072C01 ええ 学校も・は 都立北野高校を でまして あとは お勤めを
ずっと してまして それで 結婚して／
- 073S01 ご結婚まで お勤めを／
- 074C01 ▶ええ そうです／
- 075S01 普通の 会社ですか／
- 076C01 ええ 会社に つとめてました／
- 02 (間) (笑) わたしの ほうは きょうだいも 四人 いるんです
けれども 女ばかりの わたしが 長女で まあ 賑やかと いえ
ば 賑やか 男の 人は いなかった もんだから 全然 わから
なかった／
- 077S01 お子さんは あの 清美さんと?／
- 078C01 あの ひとり 姉が／
- 079S01 おねえさんが／
- 080C01 はい としごで 姉が 二十・・・／
- 081M01 一／
- 082C01 一歳ね／
- 02 で あなたが はたち／
- 03 で ふたりだけです／
- 083S01 じゃ お子さんも／
- 02 ご家族は 今は そうしますと あの／

- 084C01 おばあちゃんと わたしたち 夫婦と 子供 ふたりと 五人です
／
- 085S01 ご家族の なかでは そうすると おばあちゃんの ことは おば
あちゃんと／
- 086C01 はい／
- 087S01 おかあさんは なんて みなさん？／
- 088M01 おかあさんの ことは おかあさん／
- 089S01 おばあちゃまは？／
- 090K01 おかあさんて よんじゃうわねえ／
- 091C01 そうね／
- 02 あと 名前も よびますねえ
- 092K01 ▶ああ 智恵子さんと いう ことも あるわねえ／
- 093S01 やっぱり こう 一対一みたいな ときが 智恵子さんで ご家族
が いらっしゃると おかあさんと いう ことが 多いですか／
- 094C01 そうですね／
- 095K01 まあ あんまり 区別も してないけど／
- 096C01 して ないけどね／
- 02 その ときに おうじて やっぱり／
- 03 お客さんなんか みえた ときは 智恵子さんって いった くだ
すっ・よばれますよね／
- 04 そう いう ふうにね／
- 097K01 そうかねえ／
- 02 自分じゃ 区別してるの わかんないけど／
(笑)
- 098S01 そりゃ そうですね／
- 02 そうですね／
- 03 ご主人の ことなんかは？／
- 099C01 ああ だいたい おと・・・／
- 100M01 ▶わたしたちは おとうさん／

- 02 で やっぱり 子供が いる ときは おとうさん／
- 101C01 ▶おとうさんだわね／
- 02 あとは なんて いうかしら／
- 03 あんまり／
- 102M01 よばない／
- 103C01 ▶よばないわねえ／
- 02 うちねえ だいたい なんか 顔色 みて やったり しちゃいますから／
- 03 特別 主人に たいしては／
- 104M01 おばあちゃんは なんて よぶかねえ？ |おとうさんは／
- 105C01 おとうさんて いわない？／
- 106K01 おとうさんて よんじゃうわねえ／
- 107M01 でも タダコおばちゃんとか いる ときは レイちゃんとか いう／
- (笑)
- 108K01 そう／
- 109C01 そうねえ 昔 子供ん ときの よび名だわねえ／
- 110S01 やっぱり ご家族が ほかの ごきょうだいが いらっしゃって 子供の ときの 構成に 近く になると 昔の よび名が であるという 感じですか／
- 111C01 ええ そうですね／
- 112K01 もう いい 年になってるのに レイちゃんになっちゃう／
- 113C01 そうですね／
- 114S01 それで 清美さんや おねえさんは おとうさん おかあさん おばあちゃんを？／
- 115M01 おとうさん おかあさん おばあちゃんです／
- 116S01 おねえさんも おなじですか／
- 117M01 おねえちゃんも いっしょです／
- 118S01 おねえさんの ことは おねえちゃん？／

- 119M01 おねえちゃん で むこうは 清美ちゃん／
- 120S01 おかあさまから お子さんたちの ことは？／
- 121C01 わたしも だいたい フミちゃんに 清美ちゃんて いいますねえ
／
- 02 案外 ちゃんなんか つけちゃ いけないのかも しれないけれど
わりと なんか よびすてには／
- 122M01 うん しない／
- 123C01 しないわね／
- 124M01 まったく しない／
- 02 おとうさんも しないよね／
- 125C01 だから 人様の まえでも ついつい そう いう 癖で つい
はなしながら うちの フミちゃんがねとか 清美ちゃんがねとか
いって しまって あとで あ ちょっと いけないんじゃない
いかなと よく 反省は するんですけど やっぱ 口ぐせで だ
ますね／
- 126S01 それは そうですよ／
- 127C01 はい／
- 128M01 でも おねえちゃんとは あまり いわないよね／
- 02 あたし おねえちゃんとかは あまり いわないよね／
- 129C01 そうねえ だいたい フミちゃん／
- 130M01 珍しいってか なんか／
- 131S01 それは あの 妹さんからもですか | フミちゃんて よぶのは／
- 132M01 あ あたしは おねえちゃんだけだ 家族の 人は だから おか
あさんが おばあちゃんを いうのと おんなじように おかあさ
んが おねえちゃんという ことは あんまり ない／
- 133S01 ああ そうですか／
- 02 おばあちゃんから あの お孫さんたちも おんなじように？／
- 134K01 ああ 清美ちゃんとか フミエちゃんとかって 名前 よびます／
- 02 ちゃんて こんな 大きくなっても まだ ちゃん つけて／

(笑)

135S01 おとうさんも おなじ／

136M01 ああ おとうさんも おなじ／(笑)

137S01 そりゃ そうですよねえ／

02 あの 奥様の おかあさんとか おとうさまも ご健在／

138C01 あの 父は なくなりましたけど 母は 健在です／

02 八十五歳です／

139S01 よばれる ときは なんと およびに なるんですか／

140C01 うちの 女ばっかりだった もんですからね やっぱり 妹たちも
わたしに たいして おねえさんとも いいですけど だいたい
よび名 名前で 智恵子ちゃんとか いまだに 会うと／

141S01 やっぱり おかあさまも 智恵子ちゃんという ふうに？／

142C01 母は なんて いうかしら／

02 智恵子って よぶかしらねえ／

03 おねえさん・ちゃんて あまり ゆわれた こと ないような 気
が します／

04 だいたい 智恵子でしょうねえ／

05 智恵子 そうですねえ 名前ですねえ／

06 きょうだい 女だから 名前で いわないと 下から いうと お
ねえちゃんて いわれても おねえさんが だれか わからないの
で だいたい／

143K01 そう いう こと あるわねえ／

144C01 名前で いまでもだから／

145K01 わたしなんか 割合 名前で そだったけどもねえ／

146S01 あ 名前を／

02 ご兄弟とかは？／

147K01 兄弟ですか／

02 あたくしねえ 六人も おりましたの／

(笑)

- 03 男 三人と 女 三人で それで みんな 女は 青山学院 でて
男は 外語 でて そう いう れんじゅうばかりで そだち
ましたけど／
- 148S01 それで やっぱり ご家族の なかでは お名前で よびあうとか
／
- 149K01 ええ 父が すごく 言葉に うるさかった もんですからねえ／
02 東京の 人間ですけど あの 麻布ち いまも 麻布高校ですか
麻布中って いいましたけど あそこで 絵を かいて 絵を か
いて おり・・・／
03 学校に かよってましたけど もう ちゃんと おねえさんとか
名前を よぶ ときには さんまで つけなさいって いう ふう
でね そだちました／
04 小さい ときは そうでしたけど だんだん くずれて きちがい
ました／
- 150S01 やっぱり あれですか かなり そうしますと 言葉の しつけと
か そう いう ものについて は きびしく／
- 151K01 きびしく いわれました |わたくしは／
- 152S01 お孫さんたちなんか たいしては いかがですか／
- 153K01 なんにも 関係ない／(笑)
02 もう わたしの だいじゃ ないからって 常に ゆずっちゃん
ですけど |もう いいようにしなさいって／
- 154S01 やっぱり かなり いろいろな 相手とか 場とかに おうじて
言葉づかいを かえるとか そう いう 意識は ありますか／
- 155K01 自然に かわる ことは ございますでしょうねえ／
- 156S01 全般的に うかがって いても 丁寧な お話しの しかたかなと
おもうんですけども どなたに たいしても そう いう むし
ろ そう いう ことの ほうが／
- 157K01 そうですね／
- 158C01 ▶そうですね／

- 02 丁寧ですね／
- 159S01 おばあちゃまは／
- 160C01 はい／
- 02 ですから わたしなんかも 今の あれですから やっぱし 言葉
づかいは ずいぶん 注意される ことも ありますよね／
- 03 やっぱり 目上の 人に たいする 言葉づかいなんかでも やっ
ぱし こう なんか たべるとか ついね いって しまって あ
とで こう (*)されたり する ことが よく ある／(笑)
- 04 わたしは もう 言葉づかい 悪かったから やっぱり 母には
結構 注意された こと ありますよね／
- 05 そりゃ あたりまえの ことなのね／(笑)
- 06 かえって きたとかね もう そう いう だれだれが きたとか
って いう ときに やはり その きたって いうんじゃ なく
て いらっしまったとかって いう ことは いわれた ことが
あります／
- 161S01 やっぱり そう しますと 今ではと いいですか やはり 相手
とか 場とかに おうじて 使い分けって いいですか そう い
う ような ことを 意識されます？／
- 162C01 それほど しませんけれども／
- 163K01 自然に／
- 164C01 そうですねえ／
- 165S01 おうちの 中では ご家族どうしの あいだでは やっぱり こう
おばあちゃまに お話しを なさる 時と おじょうさんに 話
しを する ときは 言葉が ちがうとか そう いう ことは
ありますか／
- 166K01 自然に ちがっちゃうんじゃ ないかしら／
- 167C01 ▶自然に ちがって くるんでしょうねえ | やっぱし 目上です
し／
- 02 こう ね これ たべなさい 子供たちだったらば 早く ごはん

- を たべなさいよ、とか いいですけど やっぱし おばあちゃん
の ときには ねえ どうですか、とか あの その 丁寧には
いいませんよ | そんなにね / (笑)
- 03 めしあがるとかは あんまり いわないけど でも これ めしあ
がりますかとかって、ね いいますねえ /
- 04 たべますかとかは あまり いいませんが ときどき たべます
かなんて 言って あとで しまったと おもったり する こと
ありますから | やっぱり /
- 168S01 ▶ ご主人には? /
- 169C01 主人 / (笑)
- 02 うち あまり おとうさん 話し しない ほうな もんでね /
- 170S01 でも ごはんが できて およびに なるとか そう いうような
ときってのは たべますかの ほうですか /
- 02 それとも めしあがりますかの ほうですか /
- 171C01 ああ それは 両方 つかう 時 ありますねえ /
- 02 でも だいたい ごはん たべますか /
- 172K01 あがりますかって いうのが /
- 173C01 うん そうねえ /
- 02 ごはんに なさいますかとか /
- 03 ごはんに しますかとかよりは ごはんに なさいますかとか 先
に おふろ はいられますかとか そう いう 感じは するかも
しれないわね /
- 04 あまりね 子供たちが いる とき しゃべらないので /
- 174K01 声 ださない /
- 175C01 そう 動作でねえ /
- 02 あ もう ごはんだなと おもえば もって だすしとか /
- 176M01 人間なんだから ひどいねえ /
(笑)
- 177C01 おふろに はいる 感じに なれば あ、 と おもったり /

- 178M01 子供と やっぱ おかあさんが 言葉がかわるよね | 気が つけ
ば／
- 02 なんて いうの だから さっきの 子供が はいれば おばあち
ゃんの ことは おばあちゃんって よぶ ように 子供が はい
れば おとうさんに たいしても あ 一緒に たべ・たべますか
みたい なんか 子供と 一緒に たべますかとか いう 感じ
に なるんじゃない？／
- 179C01 うん そうかも しれないわね／
- 180S01 ふたりだと もう すこし／
- 181M01 ちがうんじゃ ないですかね／
(笑)
- 182C01 あんまり なんか はなす ことも それほどね／
- 02 うち あまり 話し しないものね／
(笑)
- 03 たまに 話し していると 子供に なんだか きょうは、なんて
いわれます／
- 04 だいたい ようすで うごく ほうですから／
- 183S01 清美さんは その おとうさんに おっしゃる とき おばあちゃ
んとか
- 184M01 わたしは まったく だれでも いっしょです／
- 02 もう なんか あんまり 敬語とか あんまり つかわない／
- 185C01 ごはん 食べる、とか／
- 186M01 ああ おとうさんとかには もう いわゆる 同等の／
(笑)
- 187S01 でも 普段が 丁寧だったら 丁寧になる わけでしょ／
- 188M01 いやあ でも すごいよね | おとうさんに たいしても／
- 189C01 そうねえ／
- 190S01 どんな ふうに おっしゃるんですか | もし ごはんが できて
よぶときは／

- 191M01 おとう・・ えー どうだろう／
02 おとうさん ごはん とか／
- 192S01 おとうさん ごはん／
- 193M01 うん 一緒に たべようよとか 一緒に たべる?とか そんな
感じですかね／
- 194S01 おばあちゃんが おとうさんとか 息子さんに おっしゃる とき
は?
- 195K01 いまの とこは レイちゃんて よぶ ことが 多いかね／
- 196S01 ごはんですよって いうのは どうですか／
- 197K01 あ あたしですか／
- 198S01 はい／
- 199K01 あたしの ほうが よばれる ほうで いわない／
- 200S01 ああ そうですか／
- 201C01 おばあちゃん あたしたち あたしなんか 留守の ときにさ と
きどき おとうさんに お茶 だして くださるでしょ／
- 202K01 ああ／
- 203C01 そう いう 時 なんて 言って もって いかれます?／
- 204K01 お茶 もって きて あげたわよって いう／
(笑)
- 205S01 まあ じゃあ あんまりねえ／
- 206K01 うーん、ちって いったるだけだわね／
- 207C01 そう あんまりね 話し／
- 208K01 話し しない 人ですからねえ／
02 まあ あ あたしは あー 男の 子 もう ひとり いたんです
けども それが しにまして いま ここの 息子が 男 ひとり
ですから なんか 小さい ときから ひとりで 男の 子 そだ
った もんだから 勝手な わがままで この 人が かわいそう／
(笑)
- 209M01 でも どうだろうねえ でも／

- 02 おばあちゃんと おとうさんが 一対一だったら おばあちゃんが
逆 うーんと なんて いうの 結構 前と おんなじだけど
前と おんなじってか 自分の 息子って いう 感じで いうけ
ど 逆に あたしたちが はいった ほうが 丁寧かも しれない
って いうのが ない？／
- 03 おとうさんに なんか ね なんか なになに して いただいて
とか いう 感じで いわない？／
- 210K01 ▶うーん そうかも しれないわねえ／
- 211M01 ▶家族で なんか 逆に／
- 212C01 わりと 丁寧よねえ／
- 02 普通の 息子／
- 213M01 ▶おかあさんとかは 子供が はいると どっちかってったら レ
ベルが さがるったけ あの 言葉づかいて いうか あれだけ
ど おばあちゃんは はいった ほうが 丁寧って いうか 丁寧
って いうか なんてのかな 敬語っぽい 感じが する／
- 214K01 そう
- 215C01 あたしたち あたしが 子供に たいする 言葉づかいと 母が
たいする あれ する やっぱり ちがうと おもうんですよね／
- 216S01 はい／
- 217C01 だから なんて いうの 現代的って いうか やっぱし 今の
子に あわせちゃいますから／
- 02 なんて いったら いいのかしら 言葉は 雑ですよ ね |今はね
普通 子供たちが はなして いるのを きいてねえ／
- 218S01 そう いう ふうに おもわれます？ |やっぱり／
- 219C01 ついつい 自分でも そう おもって 友達の ような 口の き
きかたなんかね しますよ／
- 220S01 おかあさんから おじょうさんに はい／
- 221C01 わたしから／
- 02 でも 母から 主人に たいする 言葉って ゆうのは やっぱし

時代の 差か どうか そう いう 昔風って いう なんか
一歩 こう 距離が ある ような 話しかたじゃ ないかなあっ
て おもうけれどもねえ／

222K01 そうかしらねえ 自分じゃ わからないわ／

223C01 そうねえ／

(笑)

224S01 自然な ものなんでしょうねえ／

225C01 だから なんて いう なんて いったら いいのかしら／

02 やっぱし 自分の 子供なんだけれども／

226M01 もう 一歩 おいてるみたいなの／

227C01 うん／

228S01 ああ なるほどね／

229C01 なになに しなさいよとか どう あの なんて いうのかなあ／

02 なんて 行って いいか わかんないんだけど なんか 自分の
ほうが 一歩 親なんだけれども 子供の ほうを たてるとかっ
て いう そう いう 感じに とれる ことが あります／

230S01 それは あれですか おとうさんって いうのは 息子さんですよ
ねえ／

02 息子さんじゃ なくて おばあちゃまから みて 娘さんに たい
しても おなじような 感じですか／

231C01 そうですねえ うーんと やっぱし 上の おねえさんの ほうに
たいしては ちょっと ありますか／

02 下の 妹の ほうとは また ちがう ような 感じが しますね
え／

232S01 それで たとえば これから 何十年か のちに まあ そう い
うね お母さんと 娘さんの 関係 年格好 そう いう ふうに
なりますよね／

02 そう いう 時に かわって いくって いう ふうに おもわれ
ます？／

- 03 今の 感じで ずっと いくかしら／
- 233C01 あたしは かわらないで 今の ままだと おもいますねえ／
- 234S01 うん この ままの 感じでね／
- 235C01 はい／
- 236K01 あたし 一番 不思議なのはねえ あのー お夕飯でも たまーに
いっしょに なるでしょ |五人ね／
- 02 一緒になっ て お夕飯 たべるでしょ／
- 03 ごちそうさまって いったら すぐに あなたと フミエちゃんは
おとうさんの 隣に べたんと くっついちゃうんですね／
- 04 お茶碗 おはし おくと すぐに こっち側で たべてるのに 向
こう側 行って おとうさんの 肩に こう くっついちゃうんで
す／
- 05 ありゃあ 不思議だなあ あたしたちは ああ いう こと でき
なかつたと／
- 237S01 おとうさんに たいしてね／
- 238K01 ねえ 時代ですねえ／
- 239M01 おとうさんが 高い ものだったって いう ことでしょう／
(笑)
- 240C01 そう そう そう もう おとうさんは おとう・昔はね わたし
たちだって ある 程度 そだった ころは やっぱり おとうさ
んは おとうさんって いう ことで そう ちょくちょくねえ
雑な ことばも つかえなかった ように おもいますけれども／
- 241K01 ふたりとも おはしを おくと もうね ここの 場所を あけち
ゃって あっちに 行って おとうさんの ふち こう やって
くっついて そして こうやって こうやってたよね|おとうさん
に こう やって／
(と、動作) (笑)
- 242S01 おとうさんは それに たいして あまり おしゃべりにも なら
ず そばに いさせると いうか そう いう 感じなんですか／